

岩手大学 地域連携フォーラム in釜石 に参加しました！

令和6年2月19日(月)、釜石市民ホールTETTO で、岩手大学の地域連携フォーラムに理数科の生徒が発表を行いました。

地域連携フォーラムでは、岩手大学の教授の基調講演や、釜石キャンパス学生の活動報告を行った後、釜石高校の取り組み紹介として、理数科ゼミの「納豆のポリグルタミン酸による浄化作用」と「サボニウム風車の制作」のチームが発表を行いました。



納豆に含まれるポリグルタミン酸を使い、水をきれいにする方法を検証していました。

生徒は発表後、岩手大学をはじめとする様々な方々から、研究者目線でのアドバイスをいただきました。普段なかなかいただけない貴重な意見をもとに、取り組んでいる研究がさらにブラッシュアップされることでしょう！



自転車やゴミ箱など、災害時に使えそうなものだけで風車をつくり、発電を行おうとしていました。